

第1回全日本マスポクシング大会 よくある質問

Q. 出場前の健診は必要ですか？

A. 実戦競技に必要な初回（CT）・節目（心電図・レントゲン）・年次検診は必要ありません。
競技会当日に医師による健康チェックが行われます。

Q. 大会出場にあたり、PCR 検査対象者の範囲を教えてください。

A. PCR 検査→選手ならびにセカンドに就く方は 96 時間以内（開催地への移動開始日を起算とする）
に実施した PCR 検査の結果をご用意ください。
保護者・引率→セカンドにつくことがない、保護者や引率の方は抗原検査キットをご自身でご用意し、
入場時に受付にて実施し、結果を提示していただきます。（薬局などにて購入可能）

Q. エントリーズチェックの「検脈・検温」とは？

A. エントリーズチェックは各県監督が参加してください。競技の説明等も行います。
同時に選手の健康チェックエントリー階級（身長）の確認を行います。

Q. 登録時の身長より伸びてしまった場合はどうなりますか？

A. 試合申し込み時より、大幅な違いがない限り、申請時の階級（身長）で出場していただきます。

Q. セカンドは必要ですか？

A. ジュニアの部はセカンドが必要ですが、エリート、シニア、シルバーエイジの部に出場する選手については、セカンド不在での出場が可能です。ジュニア、エリート以上いずれの場合でもセカンドがご用意できない場合はエントリーズチェック時にお申し出ください。主催側でセカンドの代理を立てさせていただきます。
なお、セカンドは2名（チーフ・サブまたはアシスタント）についていただくことが可能です。全国大会であってもA級、B級、C級セカンドの資格を持った方がチーフセカンドを務めることが可能となります。ただし、ジュニアの部の場合、アシスタントセカンドのみでの出場はできないものとします。

Q. 選手登録しているのですがマスポクシングに出場できますか？

A. 日本ボクシング連盟・事務局に（マスポクシング選手）として登録変更をお願いします。
その場合、登録料の差額は返金できませんのでご注意ください。（本年度4月時点でマス登録がなかったため、選手登録をされたという方は別途対応させていただきますので、事務局までご連絡ください。）
また、選手登録している方が年度途中に変更することは可能です。その際、マスポクシング選手に変更後、同年度内の実戦（選手登録）に再変更は原則できません。（年度内1度の変更が可）
役員登録している方はそのまま出場可能です。 ※改めてマスポクシング選手登録する必要はございません。

Q. 都道府県に選考会がない場合はどうすればいいですか？

A. 都道府県代表としての出場になりますので、各都道府県連盟に連絡いただき、都道府県代表として登録をお願いいたします。

Q. 自分の階級に対戦相手がいない場合は？

A. 対戦相手がいないということが判明した場合は、来場いただいた後、認定を行わせていただきます。
非公式試合として他のカテゴリー、認定選手などとのエキシビジョンマッチを組ませていただく予定です。

Q. 宿泊は各自で用意ですか？

A. 要項にある通り、選手・監督は大会主催者が用意する宿泊施設の利用へのご協力をお願いします。
また、宿泊するものが未成年の場合、責任のとれる指導者、もしくは保護者が一緒に宿泊をお願いします。

第1回全日本マスポクシング大会 よくある質問

Q. 健康状態に心配がある場合は？

A. 会場にはドクターも滞在していますが、あくまで緊急事態の応急処置のみです。
かかりつけ医に相談の上自己責任のもとご参加ください。

Q. 出場にあたり、血圧・脈拍基準は？

A. 次表をご参照ください

【マスポクシング大会 血圧・脈拍基準】

	収縮期血圧	拡張期血圧	脈拍
①ゴールデンキッズ(小学生)	135mmHG 以下	85mmHG 以下	90回/分以下
②ジュニア(中学生)	140mmHG 以下	90mmHG 以下	90回/分以下
③ユース(高校生)	140mmHG 以下	90mmHG 以下	90回/分以下
④エリート(18-30歳)	150mmHG 以下	95mmHG 以下	90回/分以下
⑤シニア(41-50歳)	150mmHG 以下	95mmHG 以下	90回/分以下
⑥シルバーエイジ(71歳以上)	150mmHG 以下	95mmHG 以下	90回/分以下

上記を超える選手については、総合判定のメディカルジュリーの判断にて競技の可否を決定する。

その他、お気軽に本連盟までお尋ねください。

